SDGs新聞	株式会社星野リゾート
イリオモテヤマネコの保護活動（星野リゾート　西表島ホテル）	

SDGsラジオを読んでみよう！

イリオモテヤマネコという生き物を知っていますか？
沖縄県の西表島だけに生息するネコの仲間で、数が少なく絶滅が心配されています。
自然豊かで様々な動物が棲む西表島。イリオモテヤマネコが減ることで、生態系のバランスも崩れてしまいます。
星野リゾートが運営する西表島ホテルでは、そんなイリオモテヤマネコを保護するためのいろいろな活動を行っています。
その中でも今は、イリオモテヤマネコの数を減らす一因になっている「交通事故」の防止に力を入れていて、毎月、ホテルのスタッフたちで道路脇の草刈りをしているんですよ。
車からの視界が良くなれば、イリオモテヤマネコが道路に飛び出してきても、気がつきやすくなりますよね。
人間も動物も同じ、地球の仲間。ずっと一緒に暮らしていくために、私たちもできることを考えていきましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！

画像参照：奥西表エリア「イダの浜」（星野リゾート公式HPより）

西表（いりおもて）島は、沖縄県内で沖縄本島に次いで2番目に大きい、面積約290㎢・人口約2,500人の島です。年間2,000mm以上の雨が降る、高温・多湿の亜熱帯海洋性気候で、島の約90%が亜熱帯林（ジャングル）、島のほぼ全域が西表石垣国立公園の区域になっています。近海にはカラフルなサンゴが群生し、島内には国の特別天然記念物である「イリオモテヤマネコ」など、多くの動植物が生息・生育しています。この「生物多様性」が認められ、2021年7月に奄美大島・徳之島・沖縄島北部と共に世界自然遺産として登録されました。

画像参照：イリオモテヤマネコ
（星野リゾート公式HPより）

西表島にある「星野リゾート 西表島ホテル（以下「西表島ホテル」）」では、島の自然環境を保護する活動に取り組んでいます。島の課題のひとつに「ロードキル」の問題があります。ロードキルとは、自動車との衝突や道路脇の排水溝への落下など、道路を原因としてイリオモテヤマネコなどの野生動物が死亡する事故のことです。特にイリオモテヤマネコは西表島にしか生息していない固有種であり、かつ絶滅危惧種です。しかも島の生態系の頂点に立つ動物でもあり、その個体数の減少は、島全体の生態系のバランスにも影響を及ぼします。そこで西表島ホテルでは、イリオモテヤマネコの保護活動として、環境省による指導のもと、スタッフによる道路脇の草刈りを定期的に実施しています。道路脇の草を刈ることで、イリオモテヤマネコが不意に道路に飛び出してきても、ドライバーが気づきやすくなり、ロードキルの防止に貢献しています。

キーワード

世界自然遺産

価値を有する遺跡や自然地域などを、人類全体のための遺産として保護するもの。日本には現在5つの世界自然遺産があります。

固有種

特定の国や地域にしか生息・生育しない動植物のこと。ニホンザルなどがその例です。

生態系

生き物同士を取り囲んでいる自然環境との関係を、「ひとつのまとまり」として捉えたものを「生態系」といいます。

対象ゴール

みなさんにできること！

イリオモテヤマネコを絶滅させないために、なにができるか考えてみましょう。

おさらい

- 西表島は沖縄県内で2番目に大きな島で、世界自然遺産に登録されている。
- 西表島には固有種で絶滅危惧種でもあるイリオモテヤマネコが生息している。
- ロードキル防止対策により、イリオモテヤマネコの保護に貢献している。

メモ

SDGsラジオ